

平成 17 年度総長・所長裁量経費プロジェクト

「文理融合型エコシステム科学の展開」第二回公開ワークショップ

ーエコシステム科学研究における文理融合型の研究手法ー

名古屋大学エコトピア科学研究所では、平成 17 年度総長・所長裁量経費プロジェクト「文理融合型エコシステム科学の展開」において、自然生態システムと社会経済システムとの両立を図るエコシステム科学に対する文理融合型研究の枠組みについて考究しています。その一環として、学内外の研究者にご協力をいただき公開ワークショップ 2 回（1 月・2 月）と国際シンポジウム 1 回（3 月）を開催します。第一回公開ワークショップでは、研究対象の観点から文理融合型エコシステム科学研究の可能性について発表・討論しました。第二回の本ワークショップでは、研究手法の観点からエコシステム科学における文理融合型研究について、さまざまな専門家からの報告と討論を行います。

【プログラム】

司会：片山新太（エコトピア科学研究所）／金井篤子（大学院教育発達科学研究科）

13:30～13:40 研究代表者挨拶

伊藤秀章 名古屋大学エコトピア科学研究所

13:40～14:10 ジェンダー・ストレス研究における文理融合型研究の方法と課題

金井篤子 名古屋大学大学院教育発達科学研究科

14:10～14:40 エコロジカル・フットプリント指標：エコロジー経済学からのアプローチ

和田喜彦 同志社大学経済学部

14:40～15:10 気候変動問題をめぐる市民の理解と対応

青柳みどり 国立環境研究所社会環境システム研究領域

（休憩）

15:20～15:50 文理融合型研究についての雑感

谷口武俊（財）電力中央研究所社会経済研究所

15:50～16:20 文理融合型研究における哲学的方法の意義

戸田山和久 名古屋大学大学院情報科学研究科

16:20～17:00 総合討論

（17:10～18:30 ライトパーティー）

日 時	平成 18 年 2 月 2 日（木）13:30～17:00 [終了後ライトパーティー]
場 所	名古屋大学 共同教育研究施設 2 号館 8 階大会議室
参加費	無料 ライトパーティー（参加任意）は有料（1000 円／学生は無料）
参加申込	参加者数把握のため下記宛お申込下さい（当日参加も歓迎します）
問合せ先	名古屋大学エコトピア科学研究所 伊藤秀章研究室（事務局） TEL：052-789-5851 E-mail：nakao@esi.nagoya-u.ac.jp

主催：名古屋大学エコトピア科学研究所（<http://www.esi.nagoya-u.ac.jp/>）